

たかはま

だからこぞできる
すてきな
まちづくり

「ステップ」に出会って、変わった自分。

たかはまが大好きだから、

大学生の私も何かできることがしたい



名古屋の某大学4年生 神谷奈々美さん（春日町）
趣味は旅行。就活頑張っています！

大学生がボランティアで学習支援を行っている「ステップ」。この事業の委託先であるNPO法人「アस्कネット」にインターンシップに通っていた縁で、子どもたちを教えている神谷奈々美さんに、この取組みについて聞きました。

はじめは、大変でした

高浜市の困っている子どもたちの力になりたいと思い、昨年7月のスタート時から協力しています。

家庭教師のアルバイトはしたことがあったのですが、その子その子で

レベルが違い、戸惑いました。育った家庭環境にも配慮しなければなりません。「アस्कネット」の研修などの支援や、ほかの大学生と議論しながら、どのように教えたらよいかわかったらよいかわを毎回考えて臨んでいます。

ここにいるだけで楽しい

約9か月間で、子どもたちも心を開き、顔を出すように寄ってきてくれます。学校や恋の話もあったりして、気軽に相談にのってくれる「まちのお姉さん」として受け入れてくれている感じです。そんな関係にな

れたことが、何よりうれしいですね。始まった当初は、笑顔が見られない子もいましたが、徐々に笑顔が見られるようになりました。あいさつができなかった子や人前で話ができなかった子が自然とできるようになり、みんなが明るくなって、楽しく学習できているのがいいですね。

私も変わりました

人前で話をすることが苦手だったのですが、教室の前で大きな声で説明をしたりしているうちに、そういう苦手意識もなくなり、大きな会場でも落ちついて発表ができるまでになりました。自分でも驚いています。ここで出会ったたくさんの方からのご指導が大きいですね。

地域の協力も大きい

「ステップ」では、学習面での支援だけではなく、地域とのつながりづくりにも力を入れています。地域の方が、毎回昼食を用意し、その方たちと食事をして交流を深めています。協力団体は、高浜南部まちづくり協議会をはじめとした16団体。多くの市民の方が協力してくれているところが、高浜市のよさだと感じています。子どもたちには、こうして関わった人たちとのつながりを大切にして、「自分の周りには、支えてくれる人がたくさんいる。頼れる人がいる」ということを知って、地域

のぬくもりの中で育ってほしいと思います。大家族である高浜市を好きになってほしいです。
大学生にもできることがある
ここで経験していることは、就活にも生きますし、出会った人たちのつながりはかけがえのないものです。そんな経験をいろんな方にもしてほしいので、生まれ育った高浜市のために頑張ってくれる同世代の仲間を増やしていきたいですね。

「ステップ」とは

ひとり親家庭や生活困窮世帯の子どもに対する学習等支援事業。昨年度は36人の子どもたちが登録し、大学生のサポーターは20人以上。学習支援だけではなくコミュニケーションを大切にしながら、子どもたちの成長を応援している。

毎週土曜日（いきいき広場） 午前9時30分～午後4時

- ① 1時間ごとに、学習するメンバーを替え、子ども同士の交流も。大学生も目標を決めて、終了後のミーティングで振り返りを行うなど大学生もステップアップできる場となっている。
- ② 民生委員の方が、昼食用のチキンカツを調理中。できあがった食事を、子どもたちがおいしそうに食べている姿を見て、皆さんうれしそうにしていた。



問合せ先 いきいき広場内地域福祉グループ ☎ 52-9871